

## 放課後等ディサービス 夢門塾 自己評価表

記入日:	2020 年 12 月 28 日
事業所名: 夢門塾 奈良津2組	

チェック項目		はい	どちらともいえない	いいえ	改善目標、工夫している点など
環境・体制整備	① 利用定員と指導訓練室のスペースは適切である	5			片付けるスペース(収納)が狭く整理・工夫が必要。
	② 職員の配置は適切である	2	3		パート職員が少ない為、募集を行っている。
	③ 衛生面の管理が行き届いている	5			来所時・おやつ・昼食時に手指消毒を徹底している。
業務改善	④ 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定を振り返り)に、広く職員が参画している	3	2		ミーティングを定期的に行っている。参加できなかった職員は引継ぎノートで確認を行っている。
	⑤ 保護者向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者様の意見を把握し、業務改善につなげている	4	1		日頃より保護者様のご意見を朝礼で話し合い業務改善に繋げている。
	⑥ 自己評価の結果を公開している	3	2		毎年アンケート実施し、ホームページにて公表している。
	⑦ 職員の資質向上のため、会議・研修の機会を確保している	4	1		コロナの為、オンライン研修などに参加している。また、研修内容を後日た職員へ伝えている。
適切な支援の提供	⑧ アセスメントを適切に行い、子どもと保護者様のニーズや課題を客観的に分析した上で、個別支援計画を立てている	4	1		契約時にアセスメントを行い、個別支援計画を作成している。また、6ヶ月に1回程度、保護者様と面談を行い個別支援計画を更新している。
	⑨ 活動の計画をチームで行っている	5			朝礼や普段の会話等で意見を出し合い計画を立てている。
	⑩ 活動の計画が固定化しないよう工夫している	5			本やネットを参考にし固定化しないよう計画を立てている。
	⑪ 平日、休日、長期休暇に応じて、課題を決め、細やかに設定し、支援している	4	1		早めに予定を考え準備を行いスムーズに支援できるようにしている。予定変更の場合に備え、事前に案も計画している。
	⑫ 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ、活動を計画している	5			児童に合わせて個別と集団活動を組み合わせ行っている。
	⑬ 支援開始前に、職員間で打ち合わせし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5			毎朝、朝礼で確認している。また、パート職員など参加出来なかった職員については、書面や口頭にて引継ぎを行っている。
	⑭ 日々の支援に関して正しく記録をとる事を徹底し、支援の検証・改善につなげている	5			個別支援記録記入の徹底を行っている。
	⑮ 定期的にモニタリングを行い、個別支援計画の見直しの必要性を判断している	5			6ヶ月に1回程度モニタリングを行い、個別支援計画の見直しを行っている。
	⑯ ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている				ガイドラインの内容に沿って、基本活動を複数組み合わせて支援を行っている。

関係機関、保護者様との連携	⑯ 学校との情報共有(年間計画・行事予定等予定の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行えている	4	1		送迎時等に連携をとっている。また、下校時間は保護者様からプリントのコピーを頂いている。
	⑰ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定子ども園、児童発達支援事業所または学校等との情報共有と相互理解に努めている	1	3	1	児童発達支援事業所との連携はある。利用開始前に情報提供を頂く機会がある。
	⑲ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障がい福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供している				現在、移行した児童はいない。今後、必要時は行っていく。
	⑳ 児童発達支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	1	4		ケース会議などで連携を取っている。
	㉑ 日常的に子どもの状況を保護者様と連携し、発達状況や課題について共通理解を受けている	4	1		送迎時や電話などで話を伺っている。また、内容については職員間で話をし共有している。
保護者様への説明責任等	㉒ 運営規定、支援の内容、利用者負担等に付いて丁寧な説明を行っている	4	1		契約時に契約書、重要事項説明書をわかりやすく説明することを心掛けている。
	㉓ 保護者様からの子育ての悩み等に対する相談に応じ、必要な助言を行っている	4	1		相談があった際、対応している。
	㉔ 保護者会等を開催し、保護者同士の連携を支援している	—	—	—	コロナ対策のため本年度は開催が困難であった
	㉕ 子どもや保護者様からの苦情について、対応体制を整備、周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	4	1		迅速に対応している。
	㉖ 定期的に会報等発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を発信している	5			毎月の広報やブログにて発信している。
	㉗ 個人情報保護に十分注意している	5			契約時に管理者より説明を行っており、承諾書を頂いている。また、書類の管理など個人情報保護に十分注意を払っている。
	㉘ 障がいのある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしている	4	1		視覚支援を行い、保護者に対しては分かりやすいようメモ等をお渡ししている。
	㉙ 地域の行事に参加したり、事業所に地域住民を招待する等し、地域に開かれた事業運営を行っている		5		コロナの為、参加が難しい。
非常時などの対応	㉚ 緊急対応、防災、感染症マニュアルを策定し、周知している	4	1		マニュアルを周知しし、すぐに確認できるように管理している。感染症対策については職員間でしっかりと情報共有している。
	㉛ 非常災害の発生に備え、定期的に避難訓練を行っている	4	1		定期的に避難訓練を行っている。
	㉜ 虐待防止のため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5			年に1回全職員研修に参加している。
	㉝ いかなる場合も身体拘束を行うか否かについて、組織的に決定し、子どもや保護者様に事前に十分説明し、了承を得た上で支援計画に記載している	4	1		身体拘束の事例はない。
	㉞ 保護者様に記入いただいた与薬表をもとに、子どもへの投与を行い、チェックを行っている	4	1		職員全員、予約表の把握を行い、投与の際は複数人で確認を行っている。
	㉟ ヒヤリハットを綴り、事業所内で共有している	5			ヒヤリハットに記入した際は、朝礼で話し合い共有している。